



夕刊

津山朝日新聞社
岡山県津山市田町13
電話0868-22-3135

「食品ロス」削減の在り方考える

現状や課題を訴える

パネルディスカッション フォーラム

食べ物が廃棄される「食品ロス」をテーマにしたフォーラム(美作大学・同短期大学部主催)が16日、美作学

園創立100周年記念館(北園町)で開かれ、参加者約100人が削減への取り組みの在り方

角野いずみさんら5人が登壇した。フードバンクの現在の課題については、「全国100カ所以上で行われているが、どこも手弁当で活動している継続できる仕組みが足りない」と指摘。啓発の方法については「食品ロスという言葉

の意味を知らない人も多く、理解を広める必要がある」「食べ物は残さず食べることを子どもに教えるなど、もっとしたい」という意識を身につける教育を進める」などが挙げられた。原田さんの講演では、国内で廃棄される量が年間643万トに及ぶ現状に触れた上で、

は人口が増え続ける一方で飢餓が減らないと削減の在り方などを語り合ったパネルディスカッション

